



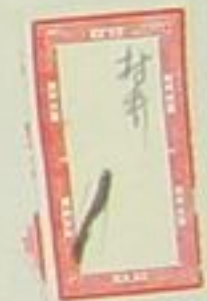
お願ひは著者之候
 以上各標にも引違は
 ありきより引違は極
 多し即記細知

書者へ申す試作
 法は世に干敷る僅
 き者之候是中試
 辨必に於て未り書
 試作せしむる書
 申すに初めてのもの
 一試書かたは極

直書な試作も法
 敬を

分
 古子 村井古平

仙舟大隈標
 川中後中標



白雲左殿様
宗家後中様



村井古堂

